

第 36 回日本臨床検査医学会 関東・甲信越支部総会 概要

会 期：令和 6 年（2024 年）11 月 9 日（土）

会 場：東京慈恵会医科大学 新橋キャンパス 1 号館 3 階講堂および Zoom 配信

総会長：越智 小枝（東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座）

参加費：無料

内 容：シンポジウム、RCPC（Reversed Clinico-Pathological Conference）、他

メインテーマ：『つなぐ・臨床検査医学』

サブテーマ：マルチオミクス検査、検体・情報利活用

事務局長 宮坂 政紀

住所：〒105-8461 東京都港区西新 3-25-8 東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座

TEL：03-3433-1111 内線 2291

E-mail：rinken@jikei.ac.jp（高野 幸恵）

プログラム (案)

指導医講習会 (10:00~12:00)

1. RCPC の開き方について (仮題)

(信州大学医学部 病態解析診断学 松本 剛先生)

2. 新専門医制度のシステム概要と注意点 (仮題)

(慶應義塾大学医学部 臨床検査医学 松下弘道先生)

12:05~12:50 支部総会

シンポジウム「つなぐ・臨床検査医学」(13:00~17:00)

シンポジウム 1. 基礎と臨床をつなぐマルチオミクス検査 (13:00~14:45)

講演 1. 今川英理先生 (東京慈恵会医科大学 小児科学講座)

講演 2 : LC-MS/MS を用いたビタミン D 測定とその課題 (仮題)

古谷裕先生 (東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座)

講演 3 : 質量分析検査臨床導入の課題 (仮題)

中川央充先生 (慶應義塾大学病院臨床検査科)

シンポジウム 2. 情報をつなぐビッグデータと臨床検査 (15:00~16:45)

講演 1 : 医療ビッグデータ解析の実際 (仮題)

小笠原律子先生 (東京慈恵会医科大学分子疫学講座)

講演 2 : 循環器ビッグデータ解析の実際 (仮題)

宮坂政紀先生 (東京慈恵会医科大学臨床検査医学講座)

講演 3 : 医療ビッグデータ時代における臨床検査部門の役割 (仮題)

一原直昭先生 (東京大学 医療品質評価学講座)